＜ベトナム・リサーチ・レポート＞

情報提供用資料

2024 年 04 月 26 日

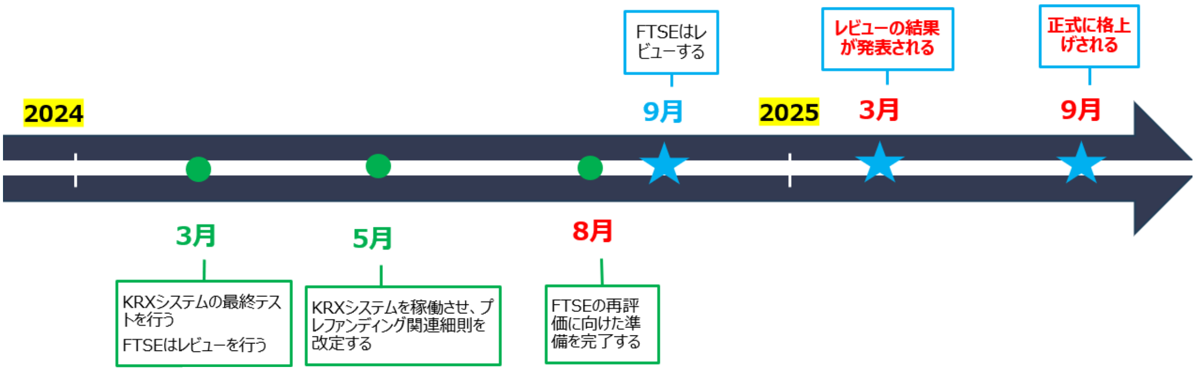
ベトナム証券市場、新システム稼働と FTSE 格上げへの道のり

　ベトナムのホーチミン証券取引所(HOSE)では、韓国取引所(KRX)が設計した新取引システムを 2024 年 5 月 2 日から稼働させる予定である。度重なる遅れを経て、ベトナムの取引所システムはいよいよ先進化に向けたマイルストーンの１つを達成することになる。4 月 21 日、HOSE は証券会社に対して新取引システムの導入に必要な準備を求める書簡を送った模様である。4 月 27～29 日に HOSE における新システムへの切り替えを完了した後、証券会社側で 4 月 30 日に利用開始のためのテストを実施する予定である。テスト結果に基づき、HOSE は新システムを 5 月 2 日に正式に実装する方針としている。

　ベトナムは、同国の証券市場を格上げさせるための取り組みを政府のリーダーシップの下で積極化させている。具体的には、FTSE 指数(ロンドン証券取引所傘下の FTSE インターナショナルが提供する指数)と MSCI 指数(モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナルが提供する指数)の両方において、フロンティア市場から新興国市場への格上げを目指している。このうち、FTSE 指数での格上げは 2025 年 3 月にも発表されると見込まれている。

　FTSE による最新評価状況によれば、ベトナムは格上げ基準９つのうちの 7 基準を充足済である。残り 2 基準では「プレファンディング(取引前の資金の預入れ)を要求されていること」が障壁となっているが、これは新取引システムの稼働と関連細則・通達の改定(既に意見聴取の手続きに入っている)がなされれば解決するものであり、格上げが実現する可能性は高いと予想されている。ベトナム証券市場は、その近代化に向けて佳境を迎えているといえるだろう。

FTSE 指数における新興国市場への格上げに向けた主要なマイルストーン



出所：ホーチミン証券取引所、FTSE からの情報に基づきキャピタル アセットマネジメントが作成

以上

免責事項
当資料は、情報提供を目的として、キャピタルアセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。